



Tokyo Tech

# 教務関係ガイダンス

---

令和4年4月1日（金）

令和4年度 新入生総合オリエンテーション

学務部教務課 学務グループ

# 【目次】

○ 学修案内とは	3
1. 総説	6
授業科目と学修について	6
単位の修得について	16
2022年度前学期の授業について	20
履修申告, 教務Webシステム	21
OCW, T2SCHOLA	23
『ユニット』と『クラス』	37
時間割タイムテーブル	39
Zoomによるオンライン授業受講のための準備	41
試験と成績	42
修学指導, GPAとGPT	46
保証人への学業成績書の送付及び通知	49
他大学の授業科目の履修について	49
2. 系への所属について	51
○ 大学からのお知らせ	54

# ○「学修案内」とは



学士課程 4年間の学修に必要な、さまざまな情報を掲載

- ・ 授業科目や単位数の構成
- ・ 系所属の要件，卒業の要件
- ・ 教養科目の履修案内
- ・ 「系」の標準学修課程・授業科目
- ・ 学則，学修規程

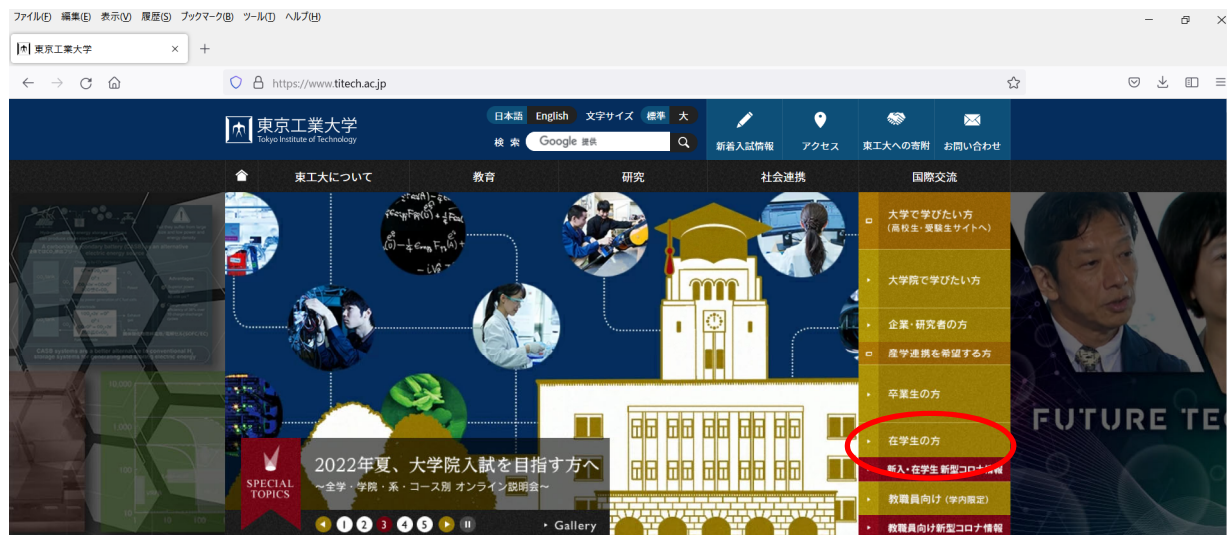
卒業までに必要な単位数，各系の必修科目など，

2022年4月の学修案内の内容が，卒業時まで適用

(※ただし，授業科目の名称変更，単位変更，休講・廃止等がある)

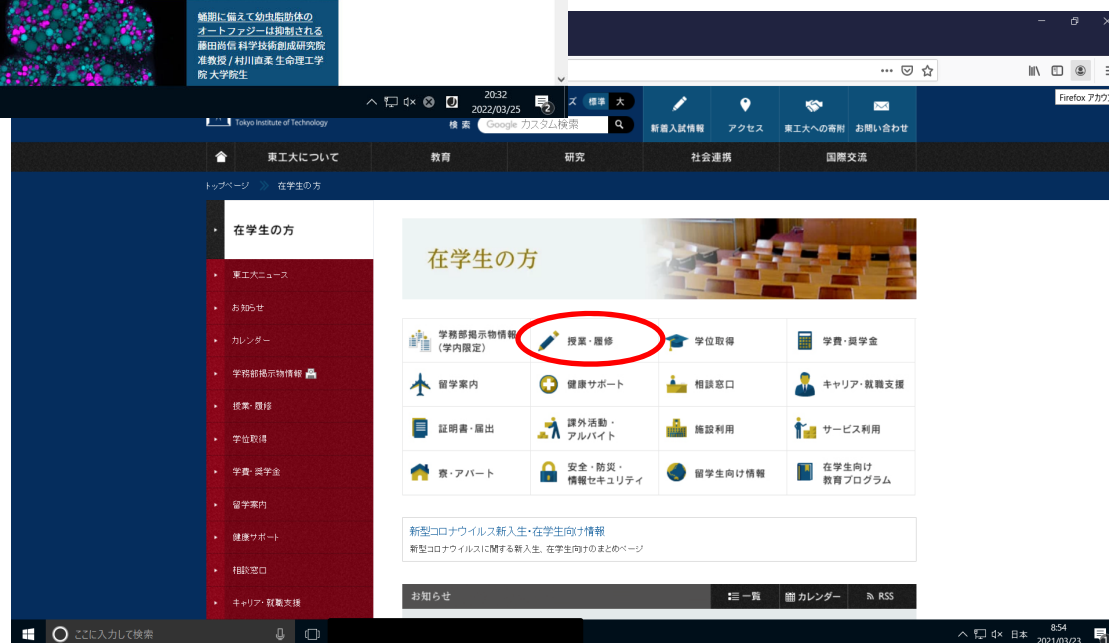
先輩や友達からの情報ではなく、自分で「学修案内」を確認！

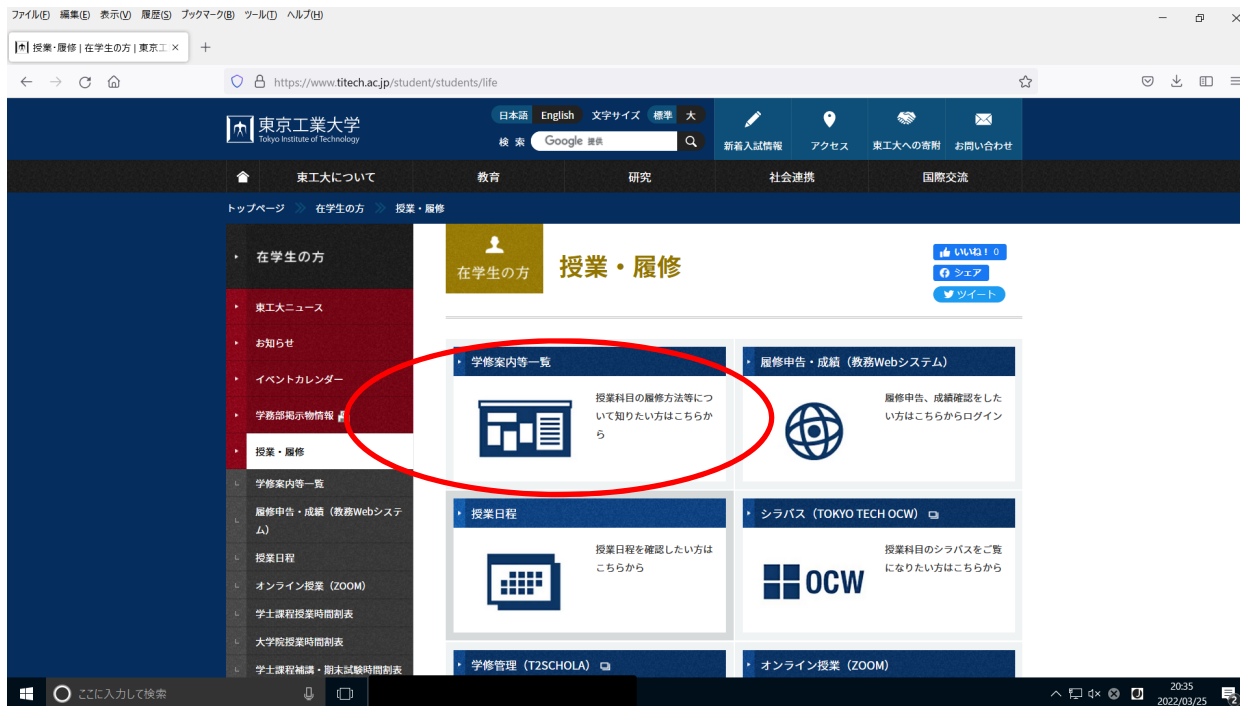
# 「学修案内」のホームページ掲載場所



← 在学生の方

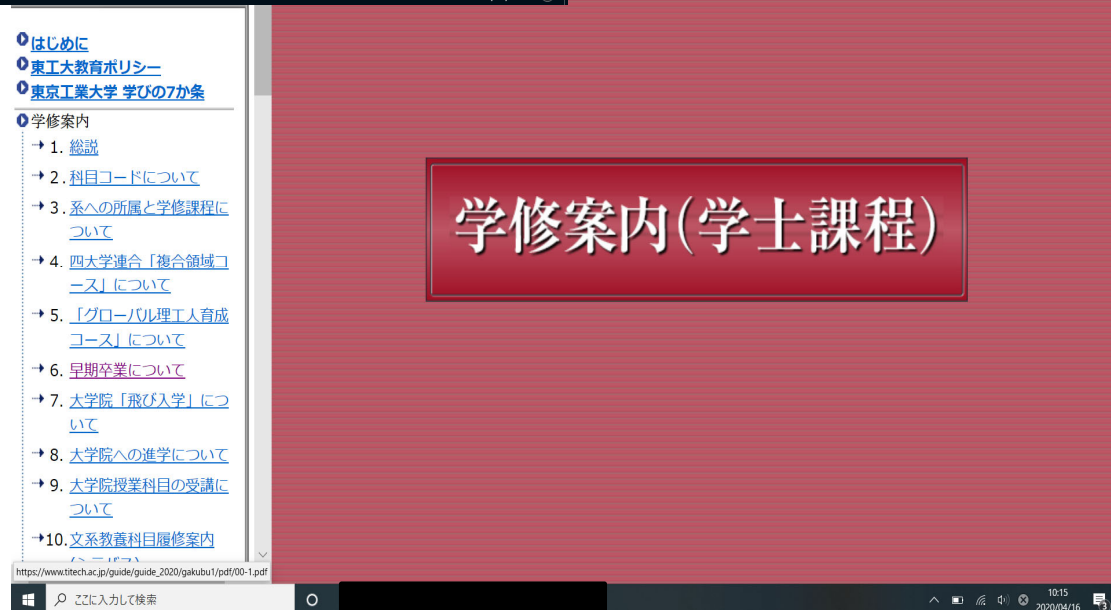
授業・履修 →





←学修案内等一覧

学修案内 →



# 1. 総説

## ● 授業科目と学修について

(学修案内 P1)

### 授業科目区分

科目群	授業科目区分	学士課程における授業内容等	科目コード
教養科目群	文系教養科目	人文学・社会科学・融合系の授業科目	100～300番台
	英語科目	英語	100～300番台
	第二外国語科目	ドイツ語, フランス語, ロシア語, 中国語, イタリア語, 韓国語, スペイン語, 古典ギリシア語・ラテン語	200～300番台 (一部100番台)
	日本語・日本文化科目	外国人留学生の教育のための授業科目	100～200番台
	教職科目	教育職員免許法による免許状修得のための 「教職に関する科目」	100～300番台
	広域教養科目	ウェルネス科目, 国際意識醸成・広域科目	100～300番台
	理工系教養科目	数学, 物理学, 化学, 生命科学, 宇宙地球科学, 工学, 情報, 環境教育, 科学・技術の最前線, 創造性育成	100番台
専門科目群	専門科目	創造プロセス科目, 初年次専門科目	100番台
		共通専門科目, 系専門科目	200～300番台
	研究関連科目	研究プロジェクト科目, 学士特定課題研究科目, 学士特定課題プロジェクト科目	300番台

## 教育課程を体系的に明示

- ・ 学士課程の授業科目                      100番台, 200番台, 300番台

**入学1年目は、100番台科目を履修**

**※ 200番台以降の授業科目は、入学1年目は履修できない**

- ・ 大学院修士課程の授業科目              400番台, 500番台
- ・ 大学院博士後期課程の授業科目        600番台

## 学期とクォーター

**学年** 4月1日～翌3月31日

**前学期** 4月～9月第4週又は第5週のうち毎年度において学長が定める日まで  
(2022年度 前学期：4月1日～9月27日)

**後学期** 前学期最終日の翌日～3月  
(2022度 後学期：9月28日～3月31日)

**各学期を前半と後半の4つに分けた期間（クォーター）**を基本として授業を実施

学期	2022年度前学期		2022年度後学期	
	4月～9月		9月～翌年3月	
教育カリ キュラム	第1クォーター(1 Q)	第2クォーター(2 Q)	第3クォーター(3 Q)	第4クォーター(4 Q)
	4月9日～ 6月10日	6月11日～ 8月9日	10月3日 12月5日	12月6日～ 翌年2月11日

※授業日程は、毎年度決定。ホームページにて公表

※祝日に授業を実施する場合がある (2022年度は、2/11(土))

※集中講義も、祝日，土日，夏休み，冬休み，春休みに実施される場合がある



## 4年間の基本的な学修の進め方

【入学1年目】 - 全学生が、**100番台の文系教養科目、  
英語科目、  
理工系教養科目、  
広域教養科目、  
初年次専門科目** を履修

※教職免許状取得希望者は教職科目も履修（系所属・卒業要件に含まない）

※各授業科目区分の履修案内は、学修案内（P33-71）に掲載

### **入学1年後の系所属に必要な単位を満たす必要あり**

【入学2年目】 - （系で学修）系ごとに 200番台の文系教養科目、  
英語科目、  
第二外国語科目、  
広域教養科目 に加え、  
各系の専門科目（基本的には200番台）を履修

※単位互換協定を締結している他大学の授業科目を履修できるのは系所属後

## 【入学3年目】 - (系で学修)

200～300番台の文系教養科目（必修科目あり）  
英語科目（必修科目の英語第九を修得）,  
第二外国語科目,  
広域教養科目,  
各系の専門科目の修得を進めると共に,  
**研究プロジェクト科目（必修）**を履修。

※第2クォーターから夏休みにかけて、留学などの国際経験を推奨

## 【入学4年目】 - (系で学修・研究室)

主として各系の専門科目を履修すると共に  
**研究室に所属し、学士特定課題研究（必修）**を履修  
その後、**学士特定課題プロジェクト（必修）**を履修

# 卒業までに必要な最低単位数

最低必要単位数	
系所属資格 (入学1年目に修得が必要)	
文系教養科目	100番台の必修科目2単位及び 100番台の選択必修科目 (人文学系, 社会科学系, 融合系 から各1単位) <u>計5単位</u>
英語科目	100番台の必修科目, <u>計4単位</u>
理工系教養科目	100番台の必修科目, <u>計14単位</u>
計	<u>上記31単位</u> ※上記の文系教養科目の必修科目及び選択必修科目は5単位が上限, 英語科目の必修科目は4単位が上限, 理工系教養科目の必修科目は14単位が上限

## 31単位

- ・左記計23単位から17単位, 及び左記を含めて100番台科目 (別に定める科目を除く) から計31単位



	最低必要単位数	
	<u>学士特定課題研究資格</u>	<u>卒業資格</u>
文系教養科目	<u>9単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 2単位</li><li>・ 100番台の選択必修科目 3単位 (人文学系, 社会科学系, 融合系から各1単位)</li><li>・ 200番台及び300番台の必修科目又は選択必修科目から4単位</li></ul>	<u>13単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 2単位</li><li>・ 100番台の選択必修科目 3単位(人文学系, 社会科学系, 融合系から各1単位)</li><li>・ 200番台の選択必修科目 4単位</li><li>・ 300番台の必修科目 2単位</li><li>・ 300番台の選択必修科目 2単位</li></ul>
英語科目	<u>6単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 4単位</li><li>・ 200番台及び300番台の必修科目 2単位</li></ul>	<u>9単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 4単位</li><li>・ 200番台の必修科目 4単位</li><li>・ 300番台の必修科目 1単位</li></ul>
理工系教養科目	<u>14単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 14単位</li></ul>	<u>14単位</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 100番台の必修科目 14単位</li></ul>



	最低必要単位数	
	<u>学士特定課題研究資格</u>	<u>卒業資格</u>
第二外国語科目	<u>2単位</u> ・200番台及び300番台の選択必修科目 ※第二外国語選択調査で選ぶ 1言語2単位又は 2言語各1単位	<u>4単位</u> ・200番台及び300番台の選択必修科目 ※第二外国語選択調査で選ぶ 1言語4単位又は 2言語各2単位
研究関連科目	<u>2単位</u> ・研究プロジェクト2単位	<u>8単位</u> ・研究プロジェクト2単位 ・学士特定課題研究4単位 (一部の系は異なる) ・学士特定課題プロジェクト6単位  ※早期卒業の場合は一部異なる場合がある
その他の専門科目	各 <u>標準学修課程</u> により定める	各 <u>標準学修課程</u> により定める
計	上記を満たし、各系が定める 100～110単位以上	上記を満たし、各系が定める 124単位以上

## 必要単位数

- ・系所属するために必要な単位数（31単位以上）
- ・学士特定課題研究を履修するために必要な単位数  
（所定の要件を満たし，総修得単位数が合計100単位～110単位  
までの間で各系が定める単位数以上）
- ・卒業するために必要な単位数  
（所定の要件を満たし，総修得単位数が124単位以上の各系が  
定める単位数以上）

## 必修科目（◎），選択必修科目（○）

- ・学士特定課題研究，又は，卒業までに単位を修得しなければ  
ならない授業科目のこと

※教養科目は全学共通，専門科目は系によって異なる

※必要単位数を修得するだけでなく，必修科目の単位修得も必要

**標準学修課程，卒業要件などは系ごとに定められている**

学期又はクォーター別にみた，必修科目の望ましい修得単位数 (学修案内 P8)

	1年目				2年目				3年目				4年目				
	前学期		後学期		前学期		後学期		前学期		後学期		前学期		後学期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
文系教養科目	2 (*1)	3 (*2)			4				2	2							13
英語科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1								9
第二外国語科目					1	1	2									4	
理工系教養科目	14																14
研究プロジェクト									2								2
学士特定課題研究等													4		6		6

(\*1)科目名「東工大立志プロジェクト」

(\*2)人文学系，社会科学系，融合系の各分野から1単位

(注意) 数理・計算科学系，情報工学系及び建築学系においては，学士特定課題研究の履修要件として別に定める理工系教養科目の単位修得が必要。該当科目については各系の標準学修課程を確認。

## ●単位の修得について

(学修案内 P8)

### 授業科目と単位

**(例) 単位数 2 - 1 - 0 (合計3単位)**

**「講義2単位 - 演習1単位 - 実験・実習等0単位」**

1単位の授業科目は、授業時間外も含め**45時間**の学修を必要とする内容で構成

(1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。

(残り30時間分は授業時間外の学修が必要)

(2) 実験，実習，製図及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする

(残り15時間分は授業時間外の学修が必要)

- 1単位の科目については、1つのクォーターで週1回の授業  
100分×7回 (+補講・期末試験を実施する場合あり)
- 2単位の科目については、1つのクォーターで週2回の授業を行う科目が多い  
100分×14回 (+補講・期末試験を実施する場合あり)
- 2つのクォーター，または，1年間を通して (連続して) 行う科目もある



## 履修申告上限単位数 (キャップ制)

(学修案内 P9)

### 授業内容を理解し身に付けるための制度

学年 (4月～3月) を通して履修申告できる授業科目の単位数

**上限 48単位**

#### 【注意】

- ・ 「申告できる単位数」であり、「修得した単位数」ではない
- ・ 系所属以降に履修できる他大学の授業の単位数もキャップに含まれる

ただし、当該年度の年度GPAが3.00以上だった場合

→ 翌年度は上限 **56単位**

また、新入生及び前年度の年度GPAが3.00未満であった者が、当該年度の前学期において学期GPAが3.00以上だった場合

→ 当該年度 (4月～3月) の上限 **52単位**

## 受講人数を制限する授業科目

- ・ 実験科目などは、設備等の都合で人数が制限される場合がある
- ・ 講義室の収容人数を超えた場合も受講人数を制限することがある  
(事前にアンケートを実施する科目があります)

## 履修前提条件付きの授業科目

- ・ (例) 先に A 科目を履修・単位修得しないと、B 科目の履修ができない科目。

A 科目 → 履修前提科目

B 科目 → 履修前提条件付き科目

- ※ B 科目の担当教員の許可を受けた場合は履修することができるが、在学中に A 科目の単位を修得しない場合は、B 科目の単位を修得したとしても卒業要件に用いることはできない。

## オンラインで実施する授業科目

一部または全部をオンラインで実施する授業科目がある

- (1) **対面型**：対面方式で実施する授業
- (2) **ライブ型**：Zoom等のビデオ会議ツール・アプリを用いて実施する同期型のオンライン授業
- (3) **ハイフレックス型**：対面型を実施しながら、ライブ型にて同時配信する同期型の授業
- (4) **オンデマンド型**：指定された曜日・時限はなく、あらかじめ配付される講義動画や課題を指定された日時までに視聴し、課題等を実施する非同期型のオンデマンド方式の授業
- (5) **ブレンド型**：対面型、ライブ型、ハイフレックス型、オンデマンド型を組み合わせて実施する授業

※具体的な実施方法等は、シラバス（後述）のほか、授業担当教員に確認

## 【重要】 【2022年度前学期の授業について】

- ・主に新入生の皆さんが履修する100番台授業科目は、コロナ感染拡大のリスクが低い時期は、講義室・実験室の密を避け、感染防止に最大限配慮した上で、**原則、対面型にて実施**
- ・ただし、対話中心の科目など、対面実施では十分な感染防止策を講じることが困難である一部の授業科目と、当該科目と時間割の前後に配置される授業科目は、**Zoomを利用したライブ型、オンデマンド型を実施**
- ・渡日できない留学生の皆さんのため、必修科目は、一部のクラスで**ハイフレックス型を実施するクラス**を設置

### 【2022年度前学期（第1Q・第2Q）の授業について】

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/for-students-2022-1q-and-2q-jp-20220322.pdf>

## 履修申告

(学修案内 P10)

単位を修得するためには、  
所定の期間に申告科目を登録（履修申告）し、履修の許可を受ける

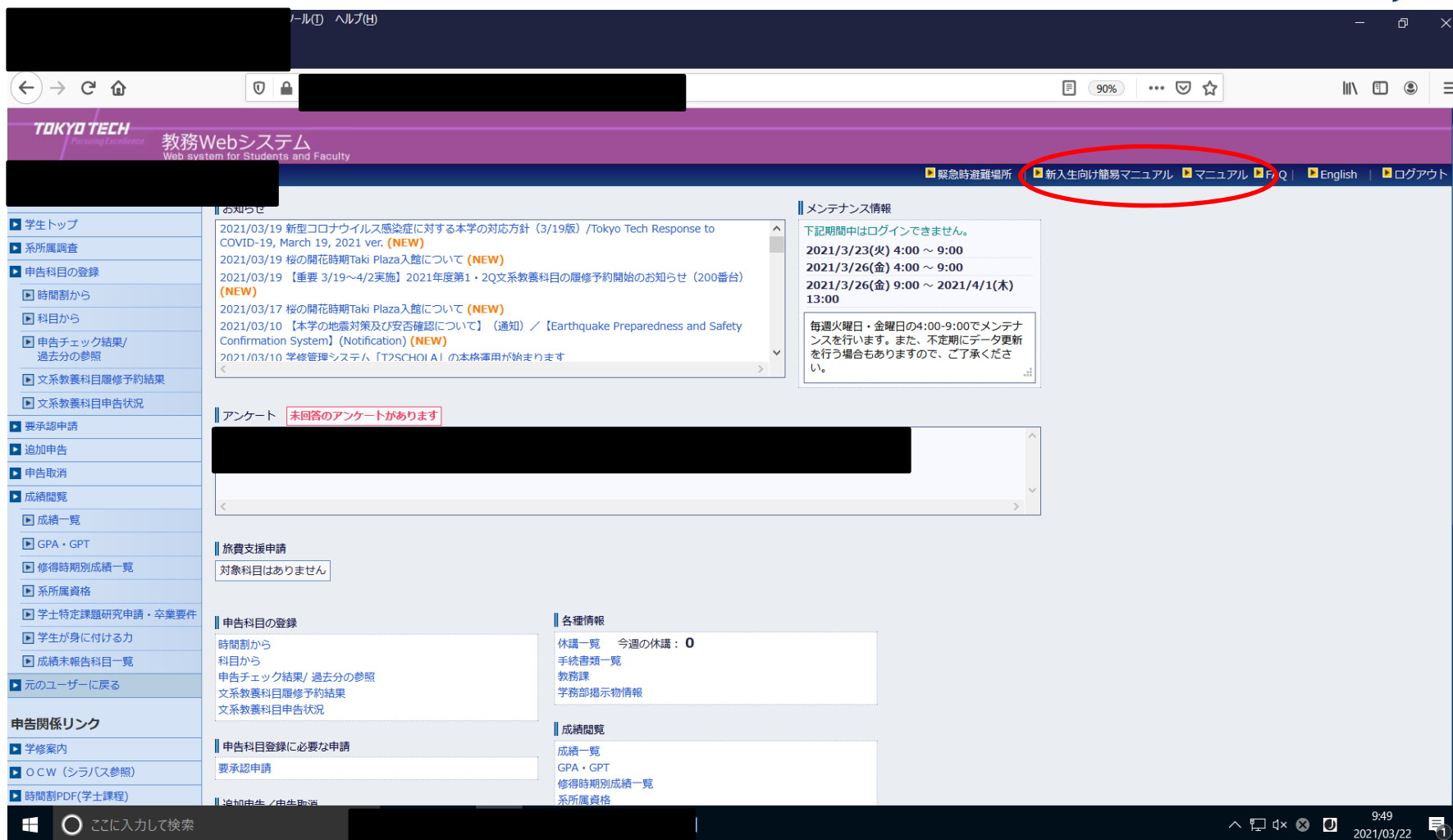
履修申告期間に東工大ポータルにログイン、  
教務Webシステムを用いて履修科目の登録

## 教務Webシステム

(学修案内 P13)

履修申告，成績閲覧，系所属手続き(予備調査，本申請)  
履修予約，住所変更手続きなど，  
**各種手続きが教務Webシステムを通じて行われる**

※教務Webシステムは，東工大ポータルからログインをして使用  
※本学では，教務Webシステムの公式アプリは提供していない

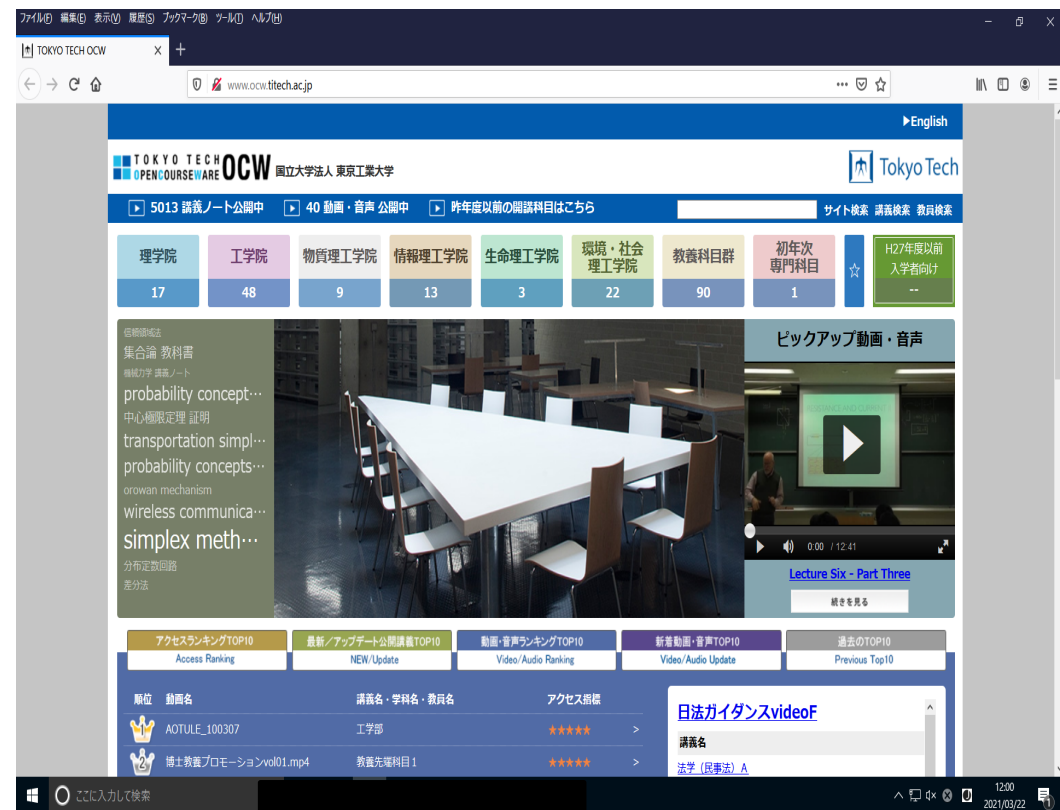


※ログインしたページ右上の「新入生簡易マニュアル」を活用してください

各授業科目のシラバス (授業細目) 講義ノート等をHP上で提供

## シラバスについて

- 原則, 全ての科目のシラバスが作成され, OCWで学内外に公開
- 講義の概要や到達目標, 授業形態, 授業の各回の計画, 成績評価の方法, 事前事後学修の課題などの情報を掲載
- 科目によっては, 履修条件が示されている場合あり
- 履修申告前に, 必ずシラバスを確認すること

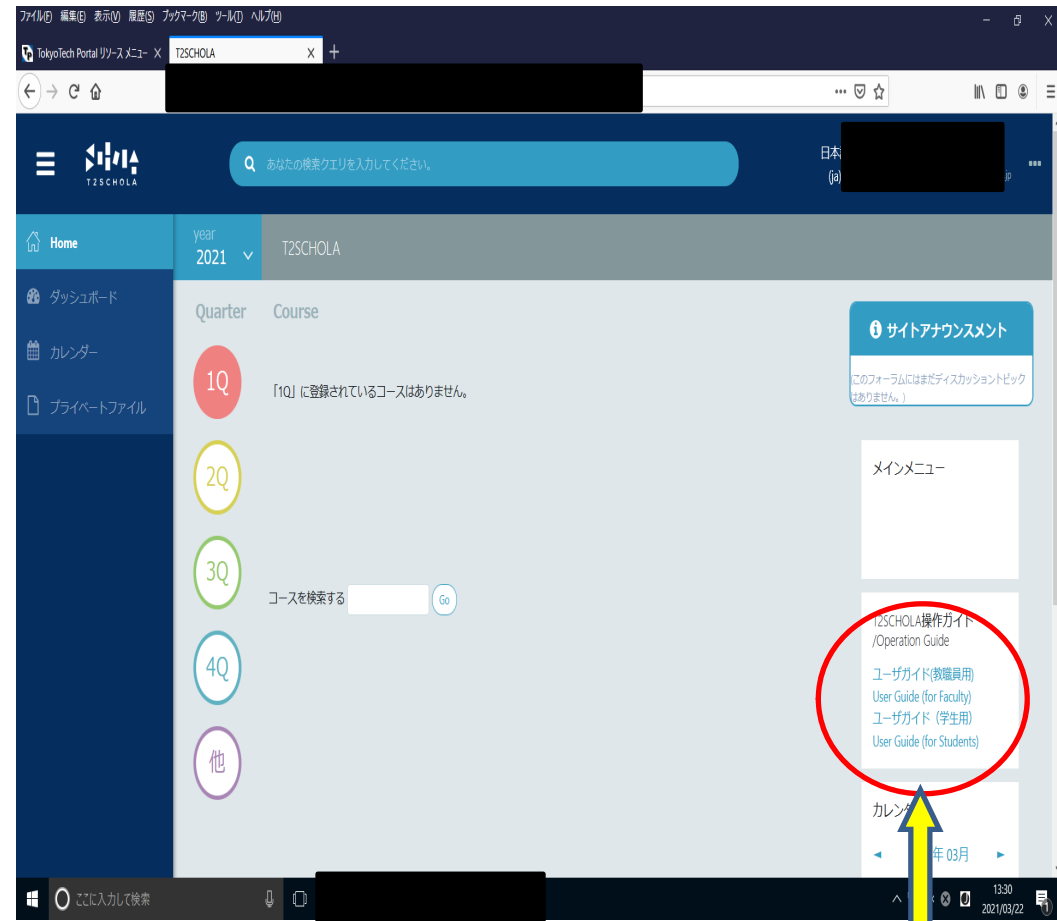


# T2SCHOLA（学修支援システム）

（学修案内 P13）



- 当該授業科目を履修申告している学生限定で利用可能
- 時間割確認，授業で利用する教材の入手，個別課題の受信，オンライン授業の配信情報（ZOOMのURL），休講情報などの掲載，メール配信など
- 東工大ポータルからログインして使用／スマホからも接続可



- 公式専用アプリあり

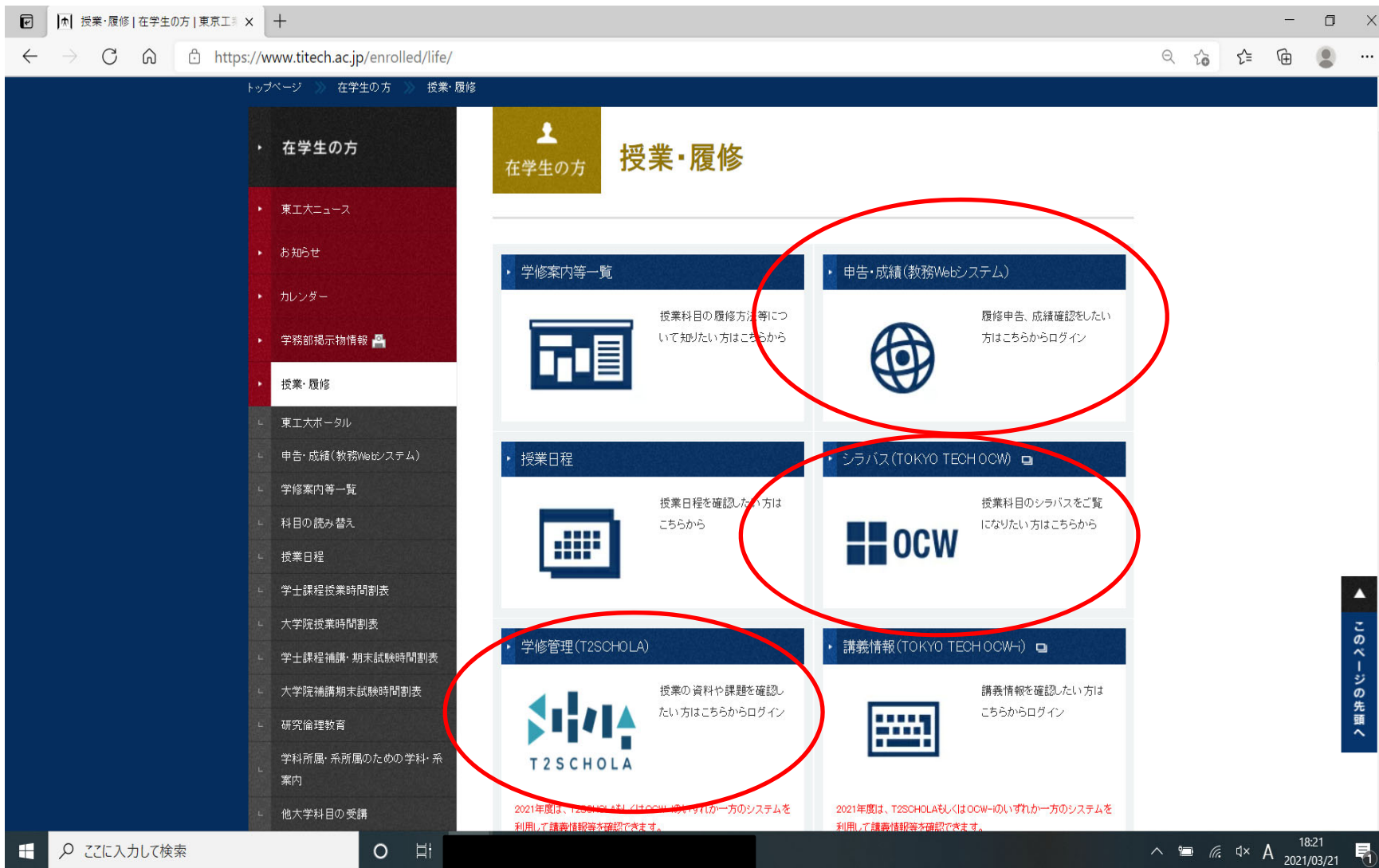
※T2SCHOLAは、ログインしたページのほか、教育革新センターのHPにマニュアル掲載

[https://www.citl.titech.ac.jp/app/wp-content/uploads/2022/03/T2SCHOLA\\_SimpleGuide\\_for\\_students\\_v202203.pdf](https://www.citl.titech.ac.jp/app/wp-content/uploads/2022/03/T2SCHOLA_SimpleGuide_for_students_v202203.pdf)



# 「教務Webシステム, OCW, T2SCHOLA」の入口

※HP「在学生の方 → 授業・履修」から, それぞれログインできる



The screenshot shows the '授業・履修' (Classes & Enrollment) page for enrolled students. The page layout includes a left-hand navigation menu and a main content area with several tiles. Three red circles highlight the following sections:

- Top Right Tile:** 申告・成績(教務Webシステム) (Declaration & Grades (Teaching Web System)). Text: 履修申告、成績確認をしたい方はこちらからログイン (For those who want to declare classes or check grades, please log in from here).
- Middle Right Tile:** シラバス(TOKYO TECH OCW) (Syllabus (TOKYO TECH OCW)). Text: 授業科目のシラバスをご覧になりたい方はこちらから (If you want to view the syllabus for a class, please go from here).
- Bottom Left Tile:** 学修管理(T2SCHOLA) (Learning Management (T2SCHOLA)). Text: 授業の資料や課題を確認したい方はこちらからログイン (If you want to check class materials or assignments, please log in from here).

At the bottom of the page, there are two red notices:

- 2021年度は、T2SCHOLAもしくはOCW-いづれか一方のシステムを利用して講義情報等を確認できます。
- 2021年度は、T2SCHOLAもしくはOCW-いづれか一方のシステムを利用して講義情報等を確認できます。

## 【重要】 教務Webシステム, T2SCHOLAを使用するために

- ・ 学生証を使用し, 初期登録が必要
- ・ 4月6日から履修申告開始。学生証を受け取ったら, すぐに登録を!

- ・ 「学生証」と「ICカード発行通知書」を使用
- ・ 東工大ポータルにログインして「姓名読み登録」をクリック

以下のページを参考に必要事項を登録!

「東工大ITシステムへの入り方」

<https://titechcomp.github.io/y22-start/>

- ・ 全学共通メールアドレス (mアドレス) を取得

登録方法の詳細は, 学生証に同封の「東工大 IC カードの利用法」を要確認

この後の, 「オンライン授業と対面授業の準備」にて説明

## 1) 履修申告の時期と方法

**履修申告期間** ・ ・ 原則，前学期開始または後学期開始（第1クォーター開始、又は第3クォーター開始）後，当該クォーターの各曜日の授業科目が授業日程上すべて2回目となる日まで

2022年度前学期

**4月6日（水） 9:00～4月22日（金） 13:00**

履修申告は学期単位（クォーター単位ではない）

Zoomによるオンライン授業受講に必要な情報（URLやパスワード）は、授業担当教員から申告者名簿に基づき、**学修支援システム（T2SHOLA）**を通じて届けられる

→ **授業に関する情報を確実に受け取るためには、初回授業実施日の2日前（日曜日は数えない）の23時までに履修申告を行うこと**

## 【教務Webシステムによる履修申告】

一時保存・・・ 何回でも修正可能。

### 一時保存した翌日からT2SCHOLA が使用可

本登録・・・ 履修科目が確定したら、本登録を行い申告手続き完了  
(履修申告期間の締切直前はアクセスが集中するので、  
余裕をもって本登録の完了を)

※2022度前学期は、本登録後、4月21日17時まで教務課ヘルプデスクに  
メールにて本登録解除依頼をすることで、本登録を解除し、  
一時保存状態に戻すことが可能

**【注意】** 本登録せず、一時保存のまま履修申告期限を過ぎた場合、

一時保存データは全て消去され、履修できる科目が1科目も無い状態

**必ず期限内に教務Webシステムで手続きを！**

**不許可登録期間** . . . 授業担当教員により申告不許可となる科目があった場合は、各クォーターの各曜日の授業科目が授業日程上すべて3回目となる日までの間（具体的な期日は時間割表に記載）に、メールで通知され、当該授業科目の履修申告は取り消される

→ 履修申告は無かったことになる

不許可になる理由（例）

出席していない、履修条件を満たしていない、抽選に外れた、登録すべきクラスが違う

**【注意】** 出席していない場合に必ず不許可になるとは限らない  
**履修しない科目は、自分で必ず申告取消の手続きをすること！**

**履修申告確認** . . . 本登録後（又は不許可登録後）に、申告が確定した旨、メールで通知されるので、履修申告科目をチェック

## 【その他 履修申告 注意事項】

- 病気，その他やむを得ない事情によって，定められた期間中に手続きができない場合は，必ず期限の前に教務課に連絡して指示を受けること
- **一度合格した授業科目を，もう一度履修することはできない。**  
また，不合格となった授業科目の履修を希望する場合は，翌年度などに再度，履修申告が必要
- **授業時間の一部又は全てが重なっている科目同士の履修申告はできない**
- 履修人数を制限する授業科目は，抽選が行われる場合がある。  
**すでに一部科目は，教務Webシステムを通じた履修希望アンケートを開始済み**  
**履修希望者は，教務Web上のアンケートを確認し，必ずエントリーを！**

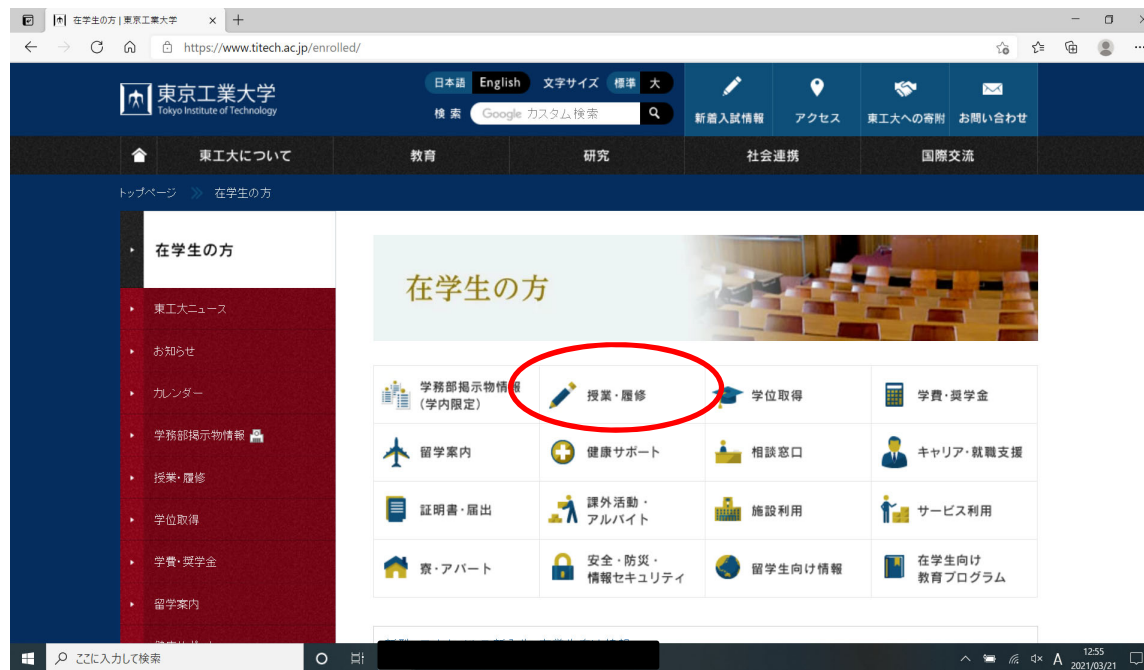
(例) 前期物理学科目のクラス分けと履修登録について

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-undergraduatetimetables-2022s-12-2a-2.pdf>

- **クラス分けや履修方法などに特別な措置がある授業科目は，時間割表に掲示があるので要確認！**

例：「東工大立志プロジェクト」，  
「理工系教養科目（数学，物理学，化学）」など

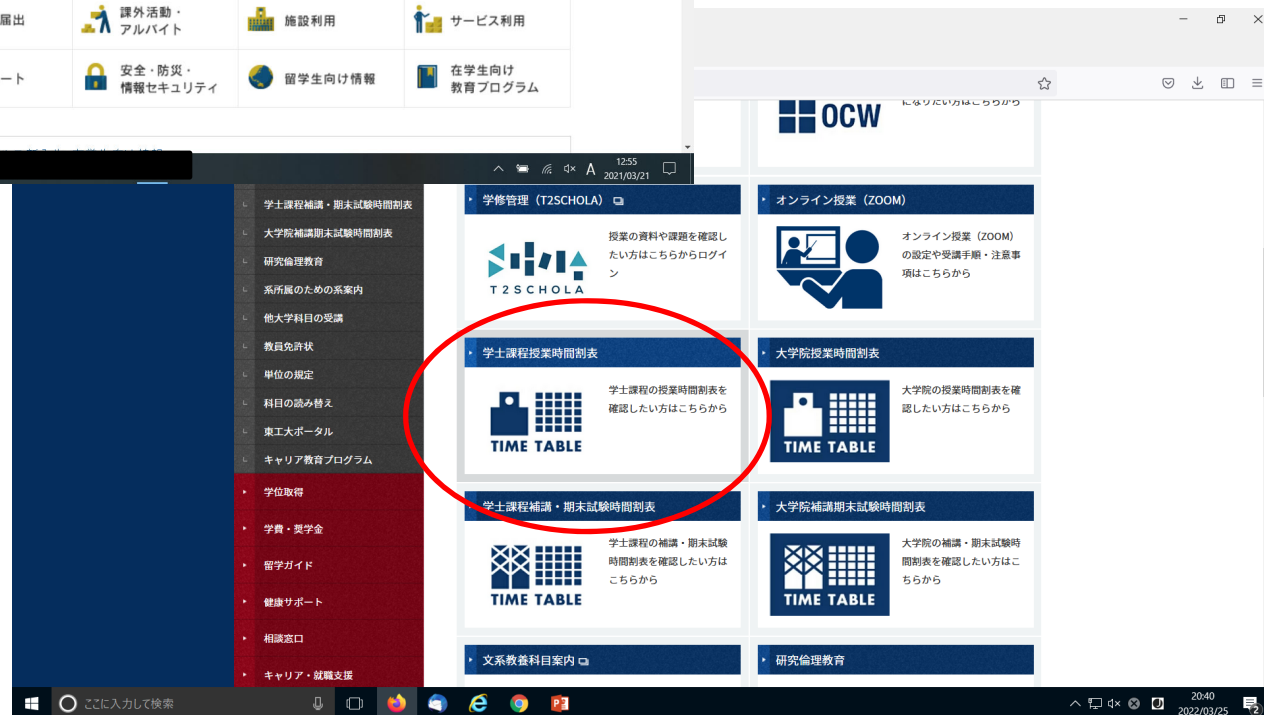
# 時間割表のホームページ掲載場所



在学生の方

→ 授業・履修

学士課程  
授業時間割表 →



※履修申告方法、手続きの詳細は、次の3点を熟読！

- 学士課程の履修および履修申告について
- 時間割表について
- 2022年4月入学者用 100番台各科目の配置一覧

https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/undergraduate\_timetables.html

東工大について 教育 研究 社会連携 国際交流

トップページ >> 在学生の方 >> 授業・履修 >> 学士課程授業時間割表

在学生の方

- 東工大ニュース
- お知らせ
- カレンダー
- 学務部掲示物情報
- 授業・履修

東工大ポータル

- 申告・成績(教務Webシステム)
- 学修案内等一覧
- 科目の読み替え
- 授業日程
- 学士課程授業時間割表
- 大学院授業時間割表
- 学士課程補講・期末試験時間割表

## 在学生の方 学士課程授業時間割表

2021年度 前学期(第1・第2クォーター)

掲載内容は変更の可能性があります。

- **時間割タイムテーブル**
- 時間割・講義室変更情報
- 表紙
- 学士課程の履修および履修申告について
- 時間割表について
- 2021年4月入学者用 100番台各科目の配置一覧

冊子での配布は行いません。  
時間割表内の科目名をクリックすると、シラバス(OCW)にジャンプします。

教養科目群

時間割や講義室の変更情報はここに掲載





ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

https://www.titech.ac.jp/student/students/life/undergraduate-timetables

学士課程授業時間割表 (2020年度)

学士課程授業時間割表 (2019年度)

学士課程授業時間割表 (平成30年度)

学士課程授業時間割表 (平成29年度)

学士課程授業時間割表 (平成28年度)

学士課程授業時間割表 (平成27年度以前)

大学院授業時間割表

学士課程補講・期末試験時間割表

大学院補講期試験時間割表

研究倫理教育

系所属のための系案内

他大学科目の受け

教員免許状

単位の規定

科目の読み替え

東工大ポータル

キャリア教育プログラム

時間割・講義至急変更情報

表紙

学士課程の履修および履修申告について

時間割表について

2022年4月入学者用100番台各科目の配置一覧

大学院授業科目の受講について

履修申告手続 (申告取消) について

**教養科目群**

文系教養科目

※別紙 (1) 「東工大立志プロジェクト」クラス別開講時間帯一覧

※別紙 (2) 「東工大立志プロジェクト」学内でオンライン受講する場合の講義室割当て (2022年4月以降掲載予定)

英語科目

第二外国語科目

※200番台各系の英語及び第二外国語の時間割について

日本語・日本文化科目

教職科目

広域教養科目 (ウェルネス科目)

広域教養科目 (国際意識醸成・広域科目)

理工系教養科目 (数学)

※2022年度前期\_講義と演習異なるクラスでの再履修について

理工系教養科目 (物理学)

※前期物理学科目のクラス分けと履修登録について

※「物理学演習と図学」2022年度前期

理工系教養科目 (化学)

※「化学実験第一」の履修について

※時間割は科目区分，系ごとに掲載  
 ※各科目からの特別なお知らせは，シラバス（後述）のほか，  
 「授業時間割表」の各科目区分の下にも掲載されるので要注意

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

life-undergraduatetimetables-2022

https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-undergraduatetimetables-2022s-05a-v2.pdf

		300	(Political Science C)		Nakajima Takeshi			
火 Tue	7-8	LAH.S305	国際関係論C (International Relations C)	2	川名 晋史 Kawana Shinji	S224	ライブ型	●(Tue・Fri)
火 Tue	7-8	LAH.S308	社会学C (Sociology C)	2	西田 亮介 Nishida Ryosuke	W332	ライブ型	●(Tue・Fri)
火 Tue	7-8	LAH.T306	科学哲学C (Philosophy of Science C)	2	※ 小山田 圭一 ※ Oyamada Keiichi	W351	対面型	●(Tue・Fri)
火 Tue	7-8	LAH.T308	社会モデリングC (Social Modeling C)	2	※ 大堀 耕太郎 ※ 穴井 宏和 ※ Ohori Kotaro ※ Anai Hirokazu	S222	ライブ型	●(Tue・Fri)
火 Tue	7-8	LAH.T309	言語学C (Linguistics C)	2	赤間 啓之 山元 啓史 Akama Hiroyuki Yamamoto Hilofumi	W934	ライブ型	●(Tue・Fri)
木 Thu	3-4	LAH.C101-21	東工大立志プロジェクト【21】 (Tokyo Tech Visionary Project【21】)	2	鈴木 悠太 Suzuki Yuta		ブレンド 型	●(Mon・ Thu) 7回の授業の うちおよそ2回 がライブ型、5 回がオンデマ ンド型
木 Thu	3-4	LAH.C101-22	東工大立志プロジェクト【22】 (Tokyo Tech Visionary Project【22】)	2	谷岡 健彦 Tanioka Takehiko		ブレンド 型	●(Mon・ Thu) 7回の授業の うちおよそ2回 がライブ型、5 回がオンデマ ンド型
木 Thu	3-4	LAH.C101-23	東工大立志プロジェクト【23】 (Tokyo Tech Visionary Project【23】)	2	駒田 陽子 Komada Yoko		ブレンド 型	●(Mon・ Thu) 7回の授業の

ここに入力して検索

20:48  
2022/03/25

※HPの時間割で科目名をクリックすると、OCW（シラバス）を見ることができる。  
 ※対面授業か、Zoomによるオンライン授業かなど、授業形態も確認

## 2) 追加申告

履修申告期間終了後に、履修する授業科目を追加したい場合

追加申告期間・・・当該クォーターの各曜日の授業科目が授業日程上  
すべて5回目となる日まで  
(具体的な期日は時間割表に記載)

## 3) 申告取消

履修申告期間終了後に、履修申告した授業科目を取り消したい場合

申告取消期間・・・当該クォーターの各曜日の授業科目が授業日程上  
すべて3回目となる日まで  
(具体的な期日は時間割表に記載)

・取り消し期間の例：第1 Qから開始する毎週講義の場合

4月22日 (金) 15時 ～ 5月6日 (金)

## 【注意】

「履修しないことにした科目」, 「間違って登録した科目」等の申告取消をしないままだと・・・

- 0点が付く。
- G P A (後述) に大きく影響 (GPAが下がる)
- 奨学金 (留学する場合の奨学金も含む) の受給資格にも影響

必ず所定の期限までに取消をすること

**申告取消は期限厳守 期限後は、一切受付できません**

その他, 履修申告の手続き方法の詳細は, H P 授業時間割表

**「学士課程の履修および履修申告について」**を熟読!

## 『ユニット』と『クラス』

(スライド37-41  
学修案内記載なし)

**ユニット …… 原則，全学院の学生を混成 約14名ずつ 計80ユニット  
(U01 ~ U80)**

**クラス ……授業科目によりクラス分けが異なる  
クラス分けを行う科目は，授業科目名の後ろに  
【 】でクラス名を表示（時間割表で確認）**

- 100番台の授業科目の多くは，ユニットの組合せにより受講クラスを決定  
学生証と一緒に配付される **「所属クラス通知書」** を要チェック
- ユニットによる授業科目クラスの外に，「学院別」のクラス分けあり
- 新1年生は，すでに教務Webシステム上で，前学期の必修科目と  
一部の選択科目の申告が，「一時保存」の状態となっている

**→履修を希望しない選択科目は，本登録前に必ず削除を！**

# 時間割表とクラス通知書で、自分のユニットに該当するクラスを確認すれば 時間割が組み立てられる！

【2022年度】100番台各科目のユニット別配置一覧

【1 Q】 <授業形態は今後の状況により変更となる場合があります> ●: 必修科目

対面授業

ライブ型授業

ユニット別に受講する曜日・時限が指定されている科目

ユニット	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
1-2限	●英語第一										●線形代数学第一																																							
3-4限	●線形代数学第一・演習A										情報リテラシ第一										●線形代数学第一・演習										昼休み																			
昼休み (5-6限)	昼休み										●立志プロジェクト(昼時間開講)										昼休み										●立志プロジェクト(昼時間開講)																			
5-6限	●立志プロジェクト(通常5-6限)										昼休み										●立志プロジェクト(通常5-6限)																													
7-8限	物理学演習第一 または 物理学実験第一, 第二					宇宙地球科学A										化学実験第一										物理学演習第一																								
9-10限	物理学実験第一, 第二																																																	
1-2限	●力学基礎1										●無機化学基礎										●生命科学基礎第一																													
3-4限	●生命科学基礎第一-1										●線形代数学第一・演習										●力学基礎2																													
昼休み (5-6限)	昼休み																																																	

【例：ユニット 01～10】 月曜1-2時限：英語第一（ライブ型）  
 3-4時限：線形代数学第一・演習A（対面授業）  
 5-6時限：立志プロジェクト（ライブ型）

## 時間割タイムテーブル（2022年度前学期）

	2022年度前学期	
1-2時限	8:50-10:30	
3-4時限	10:45-12:25	
昼休み（※5-6時限）	12:25-14:20	（※5-6時限 12:40-14:20）
5-6時限（※昼休み）	14:20-16:00	（※昼休み 14:20-16:15）
7-8時限	16:15-17:55	
9-10時限	18:05-19:45	

- 基本は**100分授業**
- 100番台の授業は、月曜日、水曜日、木曜日の午前中は、zoomによるライブ型授業が配置されている場合あり

### **昼休みを1時間55分確保**

午前オンライン、午後から対面授業がある場合は、  
昼休み中に昼食と移動をお願いします

- ・オンライン授業の場合，3-4時限に続いて，昼時間帯（※12:40-14:20）に5-6時限を実施し，その後に昼休み（14:20-16:15）とする場合あり

※（特例）「東工大立志プロジェクト」の一部クラス  
3-4時限を昼時間（12:40-14:20）に実施  
引き続き，5-6時限の授業を履修する場合，  
休み時間がないため，講義室間の迅速な移動にご協力を！

※【注意】昼時間帯（12:40-14:20）に実施する5-6時限の科目と，  
通常の5-6時限の時間帯（14:20-16:00）に実施する科目  
**同時履修（重複申告）は不可**（通常3-4時限と昼時間帯3-4時限も同様）

- ・前後の時間割の都合で，登校してキャンパス内で受講する必要がある  
学生のために，**オンライン授業には，受講用の講義室を割り当て**

ノートPC等のデバイス，それに適合するマイク付イヤホンや  
マイク付ヘッドホンを持参して受講

授業中にカメラを ON にして受講いただくことも想定される

→web カメラも用意

キャンパス無線LANは，東工大ポータルアカウント（学籍番号と  
パスワード）でログイン → 授業開始前に接続テストしてみよう



## Zoomによるオンライン授業受講のための準備

- 自宅や下宿先でオンライン授業を受講できる環境を整える

【Zoomに必要となる機材およびインターネット環境】

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-distancelearning-zoom-required.pdf>

【相談窓口】 Zoomサポートデスク（ [zoom@fresh.titech.ac.jp](mailto:zoom@fresh.titech.ac.jp) ）

- 本学におけるZoomによるオンライン授業の受講の手順と留意点を確認

【東工大版 Zoom による遠隔授業の受講の手順と留意点】

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/life-distancelearning-procedures-points-v2.pdf>

- 東工大のITシステム(東工大ポータル, メールなど)を使えるようになる

【東工大ITシステムへの入り方】 <https://titechcomp.github.io/y22-start/>

【相談窓口】 情報サポートデスク（ [it@fresh.titech.ac.jp](mailto:it@fresh.titech.ac.jp) ）

- 学内ネットワークに接続して使用する情報端末には**本学がソフトウェア包括ライセンス契約により提供するセキュリティ対策ソフト（ソフォス社）**、**または同等のものをインストールしてから利用する**

【重要】 上記の情報は全て【オンライン授業（ZOOM）】に掲載

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/distance-learning>  
オンライン授業を受講する前に必ず熟読を！

## 試験と成績

### 1) 授業科目の認定及び学修の評価

- ・評価は100点満点で行われ、**60点以上**の成績で「**合格**（単位修得）」
- ・一部の授業科目は点数ではなく、合格・不合格による評価

### 期末試験と補講について

授業日程には、**各クォーターの授業終了後、期末試験・補講期間**を設定

期末試験・補講の実施の有無は科目によって異なる

(期末試験ではなく、レポート・課題提出による科目もある)

期末試験以外に、授業期間中に、中間試験、小テスト等を行う科目もある

- 試験における不正行為

カンニングペーパー，机上へ予め記入，持ち込み禁止物の持ち込み，スマートフォンなどを手に持つなどは，**懲戒処分（停学など）の対象**

不正行為のあった科目だけでなく，  
**そのクォーターに履修申告した全ての科目**  
**（試験を行わない科目も含め）の成績が0点（又は不合格）**

- 不正レポート

レポート提出の場合，**不適切なレポート（他人のレポートのコピー，出典を明記しない引用，インターネット上の記述をそのままコピーなど）**を提出してはならない。懲戒処分の対象

**【注意】**

**懲戒処分により4年間で卒業できなくなる可能性がある  
不正行為は絶対に行わない！**

## 2) 追試験と再試験

追試験 病気, 事故等やむを得ない理由により,  
期末試験を受けられなかった者に行う試験

再試験 試験に合格しなかった者に同一学期内で行う試験  
(再試験に合格した場合の成績はすべて60点)

## 3) 成績と単位付与

履修した授業科目の成績は, 各クォーター終了後の成績報告処理が終わり次第,  
教務Webシステムで確認が可能。(6月, 9月, 12月, 3月)

ただし, **単位付与は, 学期毎 (前学期・後学期)**  
(クォーター毎ではない)

**成績証明書に反映されるのは, 学期末 (9月又は3月)**

#### 4) 成績に対する確認及び不服申立てについて

成績に疑問がある場合、「確認」を行うこと、  
その成績確認結果に対し「不服申立」ができる制度あり

学修案内221ページ「成績に対する確認及び不服申立てに関する要項」を参照

##### 【注意】

成績に対する確認、不服申立てができるのは、  
成績への疑問に明確な根拠がある場合のみ

※受け付けができない申し出の例

- ・全体的にもっと出来たと思う
- ・友達より点数が低いのはおかしい
- ・系所属に影響するので何とかして欲しい

## 修学指導について

成績が不振な学生は、アカデミック・アドバイザー（※）や初年次担当主任，系主任による個別の修学指導の対象となる

- ・ 学期（前学期（1Q及び2Q）又は後学期（3Q及び4Q））に履修申告をしなかった
- ・ 学期において修得した単位数が15単位未満
- ・ 学期GPAが1.25未満で，単位の修得率が6割未満の者
- ・ 1年を経過して系に所属していない者

### ※アカデミック・アドバイザー

- ・ 学生1名につき，本学教員2名のアカデミック・アドバイザーがつく
- ・ 上記の修学指導のほか，修学や進路に関する相談などが可能
- ・ 「系所属」「研究室所属」の際に交替することがある

## G P A と G P T について

(学修案内 P12)

## G P A (グレード・ポイント・アベレージ)

### 学修の状況，成果の客観的評価を示す指標

- ・成績証明書・学業成績書に記載
- ・履修申告上限単位数の上限（キャップ制）を緩和する場合の基準
- ・修学指導対象学生にかかる基準

### G P A の対象外の科目

- ・卒業要件とならない授業科目  
(教職科目，大学院科目（学士課程の時に履修した場合）)
- ・研究関連科目  
(研究プロジェクト，学士特定課題研究，学士特定課題プロジェクト)
- ・合格／不合格で成績が付く授業科目
- ・単位認定された授業科目（他大学の科目等）

## G P T (グレード・ポイント・トータル)

### 早期卒業，飛び入学の基準として用いる指標 多様な学修を促すために用いる指標

#### G P Tの対象外の科目

- ・卒業要件とならない授業科目  
(教職科目大学院科目(学士課程の時に履修した場合)，
- ・単位認定された授業科目(他大学の科目等)

※研究関連科目，合格／不合格で成績が付く授業科目 → GPTの対象  
「合格」の場合は「GP=2.5」，不合格の場合は「GP=0」

$$GPT = \frac{\text{(在学期間に履修申告した対象授業科目のGP} \times \text{単位数) の総和}}{110}$$

※分母を110で固定しているため，  
不合格科目(GP=0)があっても影響しない(GPAと異なる)



## 保証人への学業成績書の送付及び通知

(学修案内 P14)

### 年1回、学業成績書を保証人宛に送付

- ・系に所属していない学生は毎年10月
- ・系に所属する学生は毎年6月

## 他大学の授業科目の履修について

単位互換の協定を締結している大学において、特別聴講学生として、各大学が指定する授業科目を受講、単位が修得できる

※系所属している学生が対象

※卒業要件の単位数には、他大学での修得単位は、  
入学前の既修得単位認定や留学中の成果の単位認定など全て含め  
60単位まで算入可

※他大学での履修単位は、キャップに含まれる

- お茶の水女子大学，慶應義塾大学との単位互換
- 四大学連合による複合領域コース（10月に説明会を開催予定）

本学，東京医科歯科大学，東京外国語大学，一橋大学において  
「四大学連合憲章」を締結  
2大学間コースを5コース，3大学間コースを3コース設置

詳細は，HPにて要確認  
「他大学科目の受講」

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/other.html>

## 系への所属について

1年目 : 各学院に所属

2年目～ : 各学院の「系」に所属

・ 系に所属するための要件（有資格者）

1年以上在学（→ 数ヶ月でも休学したら在学1年未満となる）  
所定の授業科目を履修し、所定の単位数を修得  
系所属の志望申告を行う

- ・ 実際に各系に所属できる人数（受入人数）は、  
当該年度の有資格者の人数等によって変動する。

系への所属 → 志望順位と学業成績によって決定  
(成績上位者から順に、志望する系を決定していく)

## 学院内系所属

- 原則として、所属学院の系に所属  
「所属学院の全ての系」について志望順位を決めて申告
- 各系には受入枠の制限あり  
第1志望した系が埋まっていれば第2志望の系へ、  
そこも埋まっていれば第3志望へ（総得点上位者から所属を決定）

## 学院外系所属

- 所属学院の系を希望することが原則だが、所属学院以外の系への所属を志望することもできる
- 毎年、ルールに基づき、他学院からの学生を受け入れることが可能な枠  
「学院外受入上限人数」が設定されるが、**収容定員に余裕がない学院の系には、「学院外受入上限人数」の枠が設定されない、または若干名になる場合がある**  
(2023年4月は、情報理工学院に属する2系が該当する見込み)

- ・ 所属学院に対応する系が複数ある場合や、学院外系所属を志望する場合、必ずしも第1希望の系に所属できるとは限らない
- ・ 希望留年の申告をしない限り、**有資格者は全員、必ずどこかの系に所属**
- ・ 対応する系が一つだけの場合は、第一志望とすれば所属決定
- ・ 環境・社会理工学院の「総合型選抜」による入学者は、**有資格者となれば**該当する系に所属決定（申告手続き不要）
- ・ 入学時に所属する系が決まっている外国人留学生も申告手続き不要

## 転系

- ・ 所属した系を変更したい場合の手続き  
(翌年度の新入生に混ざり、系所属をやり直す など)

10月上旬に詳しい系所属オリエンテーションを開催

# ○大学からのお知らせ

## ● 学生証, クラス通知書, 新入生資料などの配付

4月4日(月) 午後(学院別に時間帯, 場所指定あり)

詳細【2022.4入学 学士課程新入生 行事日程】

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2022/063185>

- ・ 学生証, ICカード発行通知書, 通学定期購入証明書, クラス通知書
- ・ 学修案内
- ・ 東工大立志プロジェクトガイドブック (4/11から使用します)
- ・ キャンパスガイドブック (大学生活必携)
- ・ 各種お知らせQRコード集 など

すぐに使用する冊子もあるため, 必ず受け取ってください!

学生証を紛失, 破損すると・・・,  
再発行手数料2,500円 + 銀行振込手数料が必要  
ICチップ等が入っているため丁寧な扱いを!

**【重要】** 繰り返しですが・・・

授業の履修申告を行う教務Webシステム、  
授業の講義情報、休講情報などが配信される  
T2SCHOLAを使用するためには、

**「学生証」と「ICカード発行通知書」を使用し  
東工大ポータルにログインして初期登録が必要！**

**履修申告は4月6日（水）9：00から開始  
学生証を受け取ったら、すぐに登録を！**

所定の日学生証、クラス通知書、新入生資料を受け取れない方は、  
教務課窓口（Taki Plaza 1階）にて配付（大至急受取りを！）

## ● 学院別新入生オリエンテーション, 新入生セミナー

詳細【2022.4入学 学士課程新入生 行事日程】

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2022/063185>

- ・ 4月4日（月）入学式の後，全学院でオリエンテーション又はセミナーあり
- ・ 学院独自の必要情報の提供，クラス別懇談会などを実施
- ・ 昼食を持参する方のために，学院別に昼食場所も設定

## ● 全学共通メールアドレス（mアドレス）の利用徹底

- ・ メールニュースなどでも重要な情報を配信
- ・ 大学への問い合わせも，全学共通メールアドレスを利用すること  
※本人確認が可能
- ・ 携帯電話等への転送設定を行うこと  
※URLを記載したメールが配信されるため，  
着信拒否設定されている場合は，受信できるよう設定を



## ● 掲示物の確認

- 大学からの重要なお知らせは、ウッドデッキ横の掲示板と、HP「学務部掲示物情報（学内限定）」にも掲載



## ● 各種証明書の発行

- 証明書自動発行機（Taki Plaza 地下1階，東工大蔵前会館2階）
  - ※在学証明書，成績証明書，学割証の発行
  - ※証明書自動発行機の利用には学生証が必要

この他，学生生活に必要な様々な情報は，

「キャンパスガイドブック 2022」を参照

[https://www.titech.ac.jp/guide/guide\\_2022/guide/](https://www.titech.ac.jp/guide/guide_2022/guide/)  
（4月4日に冊子も配付）

## ● 公欠制度

- ・ 感染症の罹患，忌引き，新型コロナウイルスに起因する場合など，公欠事由に該当する場合は公欠が適用

<https://www.titech.ac.jp/student/pdf/177-koketsu-seido.pdf>

- ・ 新型コロナウイルス感染症及びワクチン接種に係る公欠の取扱い

【新型コロナウイルス感染症陽性者等の自宅待機期間見直しによる公欠の取扱いについて（お知らせ）】

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20210623-2.pdf>

**【注意】** 新型コロナウイルス感染症に関する各種情報は状況に応じて，随時変更の可能性があります。常に最新情報を確認するようにしてください。

- ・ 授業実施期間にかかわらず，新型コロナウイルス感染症を疑う場合やPCR検査を受ける場合の対応

【新型コロナウイルス感染症を疑う場合、PCR検査や抗原検査を受ける場合の対応について（2022/2/2更新）】

<https://www.titech.ac.jp/student/students/news/2022/063029>

【新型コロナウイルス対応フロー】

<https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu-20210520-3.pdf>

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応方針など最新情報は，まとめページに掲載

【新型コロナウイルス新入生・在学生向け情報】

<https://www.titech.ac.jp/student/students/health/coronavirus>

**【お願い】**

体調が悪いと感じたら，登校を控え，医療機関などに相談してください  
日ごろから感染対策を徹底し，感染拡大防止にご協力をお願いします。

授業・履修に関すること，教務Webシステム，  
T2SCHOLAなど，教務に関する質問は  
こちらへご相談ください

## 新入生Welcome相談窓口（教務サポートデスク）

**E-mail : [kyomu@fresh.titech.ac.jp](mailto:kyomu@fresh.titech.ac.jp)**

大岡山キャンパス Taki Plaza 1階  
(9:00-17:00 ※時期により開室時間は変更有)

**ご清聴ありがとうございました**

